

# 北川



北川はかつて急勾配のため、大增水時には氾濫を招き、周辺地域に被害をもたらしました。昭和28年の台風13号の大出水を契機に昭和29年から、福井県が災害復旧助成事業として再改修を行い、その工事は34年に完成しています。

## ■北川水系水利使用の現況

北川水系では、上流部において北川総合開発の一環として河内川ダムが建設中であり、水道用水や工業用水が開発される予定です。また、中流部から下流にかけて灌漑用の頭首工等があり、若狭町及び小浜市の耕地を潤しています。

## 目的

① 大增水×急勾配による勢いのある氾濫を防ぎます。

< 重大被害をもたらした氾濫の記録 (昭和28年9月13号台風) >



▲北川の氾濫により破壊された家屋 (小浜市西津)

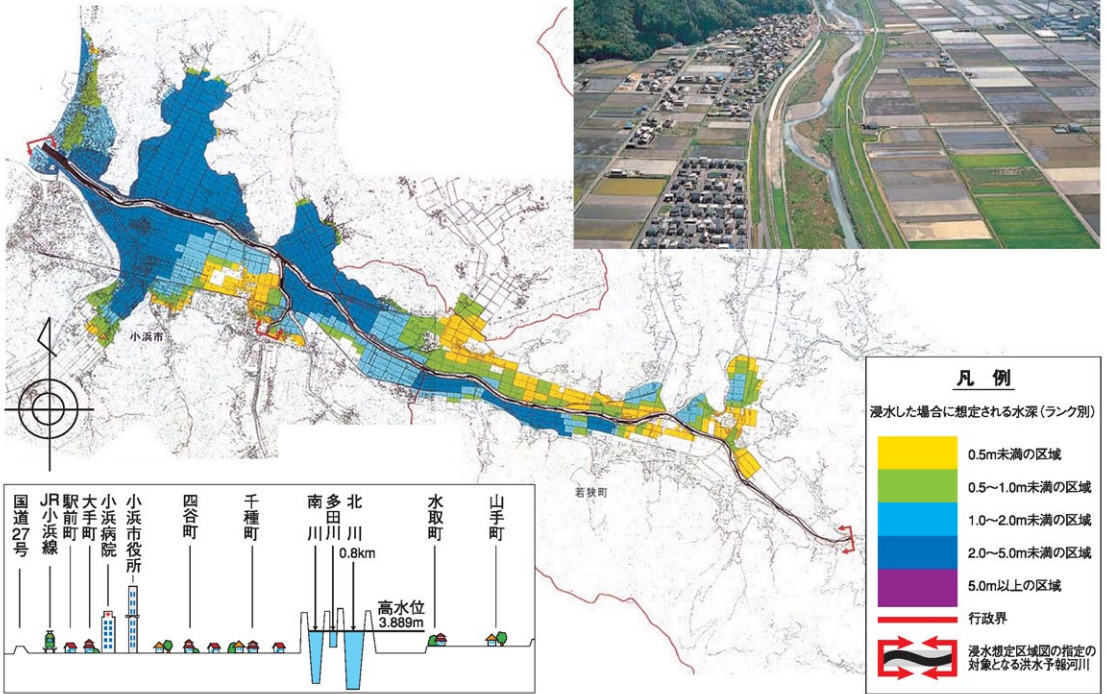
▲流出した丸山橋 (小浜市府中)

## 対策

① 浸水と洪水。どちらの被害に対しても対応能力を高め、安全な暮らしに貢献します。

## ■北川水系浸水想定区域図

100年に1度の規模の出水で、北川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより作成したものです。



## ■北川流域自然再生計画

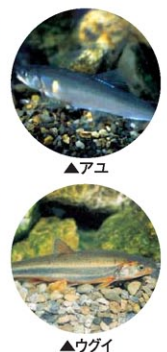
昭和56年から24年連続、一級河川水質 (BOD) ランキング近畿地方ベスト1位。「魚がのぼりやすい川づくり推進モデル河川」に指定されています。

「北川流域自然再生計画」は、自然豊かで魚類相も豊富な北川において、地域や地域に住む人にとって『本当にいい川・身近な川』の実現を目的として、今後の整備のあり方を示すものです。



【粗石付斜路式魚道】平成9年度施工

▲魚がのぼりやすい川づくりのために設置した北川成之部床固工魚道。



▲アユ

▲ウグイ